

群馬県、千葉県において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内67、68例目！！

国内67例目

【農場概要】

場所：群馬県前橋市(県内3例目)

飼養状況：約5万3千羽(採卵鶏)

国内68例目

【農場概要】

場所：千葉県匝瑳市(県内4例目)

飼養状況：約24万羽(採卵鶏)

【経緯】

1/26 死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明

1/27 遺伝子検査で疑似患畜であることを確認

発生状況(1/27現在) 家きん:25道県68事例 野鳥:25道県175事例

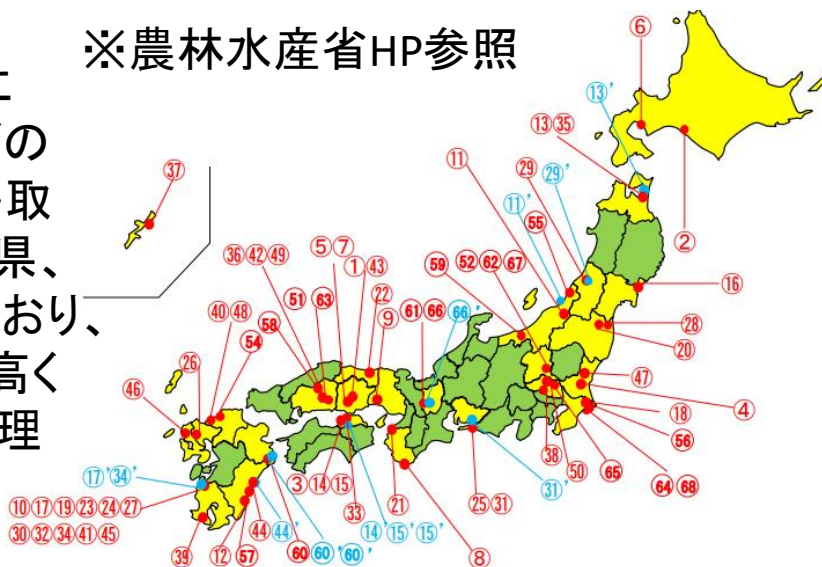
今シーズンは過去最大規模の発生となっています！

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします

- 今シーズンは、過去最速の10月28日に国内1例目が確認されて以来、現在までに25道県68事例発生し、約1209万羽が殺処分の対象となっています。

- 今シーズンは、これまでに高病原性鳥インフルエンザの発生がなかった福島県、鳥取県、山形県、沖縄県、長崎県、群馬県においても発生しており、全国どこでも発生リスクが高くなっています。飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします

※農林水産省HP参照



異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。